



LIVE LET Co., Ltd.

会社案内

橋梁工事に、
もっとLIVE感を。

株式会社ライブ・レット



公式サイト



GoogleMAP

会社概要

社 名	株式会社ライブ・レット	建設業の種類	土木工事業 / とび・土工工事業 / 石工事業 鋼構造物工事業 / ほ装工事業 / しゅんせつ工事業 塗装工事業 / 水道施設工事業
代表者	代表取締役 田中 宏昌	設 立	2013年5月8日
住 所	〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町1133-1	従 業 員 数	47名(2024年9月現在)
T E L	055-269-9293	取 引 銀 行	山梨中央銀行
F A X	055-269-9294	建設業許可	山梨県知事 許可(般-25) 第9757
		事業内容	コンクリート補修・補強工事

沿革

- 2013 5月 橋梁やコンクリート構造物の補修・補強に特化した専門工事会社として株式会社ライブ・レット設立
- 5月 山梨県知事一般建設業許可を取得(般-25) 第9757号
- 2014 4月 専門工事会社として株式会社プロテック設立
- 2015 7月 事務代行・アウトソーシング会社として株式会社 Live and let live 設立
- 2016 5月 リフレドライショット工法協会加入
- 2017 4月 三生化工株式会社 高圧注入止水工法(アルファード・ゾル-G 注入工法) 施工会社に登録
- 2018 9月 埼玉営業所開設
- 2019 5月 ベトナムから技能実習生3名を受け入れ開始
- 2020 4月 発泡ウレタン空洞注入協会加入
- 4月 一般社団法人PCM 工法協会加入
- 2022 4月 ベトナムから在留資格「技術・人文知識・国際業務」の技術部門から現場管理者として1名採用
- 2023 1月 SR-CF 工法研究会加入
- 3月 一般社団法人日本鋼構造物循環式プラスト技術協会加入
- 5月 設立10周年を迎える
- 10月 ミャンマーから在留資格「技術・人文知識・国際業務」の技術部門から現場管理者として1名採用
- 12月 ミャンマーから技能実習生3名を受け入れ開始
- 2024 4月 三次元測定機・3D プリンターの導入
- 4月 クリスタルジュエリー工法協会加入
- 8月 ビーエス・コンストラクション株式会社 リバッシュ工法 施行会社に登録
- 9月 本社新社屋を竣工
甲府市下曾根町 1133-1 に移転
- 11月 アプリ事業会社として株式会社 more do 設立
- 2025 3月 日綜産業株式会社 先行床施工式フロア型システム吊足場(クイックデッキ) 自社保有開始
- 8月 株式会社スギノマシン ウォータージェット(WJ)ブラスト用大流量・超高圧水ポンプユニット HI-JET3000GT 導入



特殊工法

既存資源を有効に活用し、
環境に配慮したい。新技術とともに。

橋梁・トンネル・その他構造物の安全性と寿命を
大幅に向上させると同時に、環境への配慮や既存資源の有効活用を
より向上させて行う技術です。



長寿命化・再生化

構造物の劣化を防ぎつつ外観を美しく保つことで、長期間にわたる有効活用が可能となり、結果としての長寿命化につながります。



地震への備え

表面の劣化部分を除去し補修後の材料を定着させ、鉄筋の腐食を防ぐことで、構造の安全性や耐震性を向上させます。



環境への配慮

モルタルや接着剤の使用を抑え、研磨剤を循環使用することで、材料ロスや廃棄物を削減する環境保全につながる技術です。

加入協会

- リフレドライショット工法
- Tn-p 工法
- 循環式ブラスト工法
- ブラスト協働ロボット工法
- SR-CF 工法
- クリスタルジュエリー工法
- PCM（マグネライン）工法

自社施工可能

- リパッシブ工法
- 高圧注入止水工法（アルファード・ゾル-G 注入工法）
- ウォータージェット（WJ）機械はつり工法

自社保有

- 先行床施工式フロア型システム吊足場（クイックデッキ）

基本工法

安全性を高め、寿命を延ばす。
安心な暮らしのために、基礎こそ大切にしたい。

老朽化や自然災害などによって破損や劣化した構造物を修復する、基本的でありながら重要な技術です。ライフラインの要点を担う橋梁や構造物が、あたりまえにありつづけられるように、技術の精度を高め、耐久性と安全性を向上させています。

橋梁補修工

- 伸縮装置取替工
- 塗装工
- ひび割れ補修工
- 床版取替工
- 断面修復工

橋梁耐震補強工

- 落橋防止装置工
- 縁端拡幅工
- 橋脚巻立て工
- 繊維シート接着工・剥落防止工
- 支承工

トンネル

- はく落対策工（ネット型・繊維系）
- 漏水対策工（止水注入・線導水）
- ひび割れ補修工
- 断面修復工
- 覆工補強工（連続繊維シート補強工）
- 空洞対策工（裏込め注入（Tn-p））

その他構造物（ダム）

- 断面修復工



ICT技術

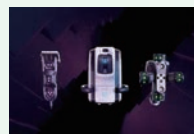
ずうっと先の未来も、
豊かな暮らしが続くように。

測定は工事の品質を左右する重要な工程ですが、自然地形など構築場所による要因や、地盤沈下や劣化の見落としなど、従来の寸測定の精度には限界がありました。ライブ・レットが導入する新たな ICT 技術「三次元測定機」は、これまで高度で難しかった測定を可能にし、工事進行を安定的に、修復する構造物の安全性を高めます。



株式会社キーエンス ワイドエリア三次元測定機 WM-6000

三次元測定機の特長



- どこでもすぐに測定可能
- 持ち運びできるポータブルサイズ
- 大型構造物の寸法・形状もひとりで簡単に
- 寸法も形状問わずあらゆるものを測定
- 測定者による誤差がなく正確に!
- 寸法、幾何公差、形状まで1台で測定

3D測量でできること



- 工事着手前の現況躯体の正確な測量（長さ、角度、大きさなど）
- 測量した要素をきれいにまとめ3D図面化
- 3D図面を元に耐震の設備が設置できるか検討
- 3D図面の動画化や任意位置での断面図制作

CONCEPT

わたしたちの存在意義や目的、価値観、根幹となる考え方です。

同じ価値観を共有し、企業全体で一丸となって行動するために企業理念
Mission、Vision、Value (MVV) を制定しています。

MISSION

橋の補修を通じて
世界にワクワクを提供する

VALUE

ソフト：高い提案力と進行管理
ハード：特殊工法

VISION

全国有数の補修専門
橋梁工事のスペシャリスト

PHILOSOPHY

企業理念

共存共栄

共に生き、共に栄える

効率化

最新技術と創意工夫で効率化

建設サービス業

顧客に楽しい時を創る

SAFETY AND SECURITY

安全・品質の取り組み

安全衛生方針

労働安全衛生に関する法令等の遵守は基
より、全役職員が一致団結して労働災害を
根絶し、関係する企業皆様と安全な建設
労働環境の構築に向け努力し続けます。

品質方針

最新技術に常にアンテナを張り、お客様に
感動してもらえるような質の高いサービス
を目指し続けます。

環境方針

事業活動を通じて自然・地域との共生社
会、持続可能な社会インフラの開発に努
めてまいります。

確かな、安心をつないでいきたいから。
安全衛生・品質・環境の3つの視点で方針を定め、
労働環境の構築や、サービスの提供、インフラ開発を行っています。

ESSENTIAL METHODS

Live let に込められた意味



Live and let live — 共存共栄、 ともに生き、ともに栄えること

わたしたちの考える「LIVE 感」とは、構造物を補修して未来も「生きる」ものにすること。
それだけにとどまらず、その場所で誰かが経験した思い出やものがたり、出会い、ワクワクすること、
その感情や臨場感をよみがえらすことだと考えています。

それを実現するには、多くの仲間とともに協力しあい、提供できる技術や、できることの可能性を、
持続的に広げていくことが重要です。

変化の激しい時代だからこそ、多様性を認め合い、協力し合い、
社内外問わず、多くの人々と協力し時代に合わせて変化し、
成長していきたいと考えています。